

チャータール会・大分 会報

2022年(令和4年)7月号

幹 事 長：成瀬 輝一

〒870-0936 大分市岩田町 1-1-1 Tel : 097-558-4344

e-mail : naruse@iwata.ed.jp

事 務 局：岩下 孝子

〒870-0872 大分市高崎 1-5-8 Tel & Fax : 097-546-7899

会報編集・発行：本田 久親

〒870-0875 大分市青葉台 2-5-20 Tel & Fax : 097-543-4013

e-mail : hondahi@oct-net.ne.jp

大分も梅雨入りをし、いよいよ梅雨本番、梅雨が明ければ猛暑の真夏と、野外写生が計画し難い時期になりました。当分の間は例会も室内写生が続くことになると思います。

7月の会報をお届けします。

● 令和4年6月度例会報告

【室内写生会】

6月7日(火)の13時から、人物写生をコトブキヤで実施しました。久しぶりの人物で、モデルは「ヴァイオリンを持つ女性座像」でした。5月から入会の工藤さんと6月から入会された牧さんのお二人もはじめて参加して、13時から15時までの2時間熱心に写生を続けました。佐藤、工藤、白岩、中島、成瀬、野田、橋本、牧、吉村、本田の10人と高木先生の計11人の参加で、会場一杯の盛会でした。最後に恒例の高木先生によるワンポイント講評をしていただきました。



【野外写生会】

6月19日(日)の野外は曾根崎産院トレーニングルームをお借りしての室内写生にしました。今回もいろんな花々や人形などを準備していただき、皆それぞれ好みものを選んで描きました。この日は日中の気温30℃、湿度80%という蒸し暑さでしたがクーラーのきいた快適な室内での写生を楽しみました。昼食後もしばらく写生を続け、三々五々解散しました。糸井、岩下、大野、佐藤、曾根崎、野田、牧、本田の8人の参加でした。



● 7月度月例会の予定 (当番：大野、白岩)

【室内写生会】

7月5日(火)、13時～、コトブキヤで室内写生を行います。多数参加ください。

【野外写生会】

7月17日(日)の野外写生も梅雨の最中ですので曾根崎産院トレーニングルームでの室内写生にしようと思います。10時頃までにお集まりください。

なお、当日天候がよく、適当な野外へ出かけたいというご希望が多ければ、その場で相談して決めたいと思っています。

● 前・客員の仲築間先生ご逝去

前・客員の仲築間英人先生が6月4日に逝去されました。謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。

先生には、平成18年(2006年)に当時のCC大分の客員であった仲町謙吉先生からの推薦をいただき、平成19年(2007年)から客員をお願いしました。平成22年(2010年)までの4年間は仲町先生とのお二人の客員でしたが、平成22年(2010年)に仲町先生がお亡くなりになったため、平成23年(2011年)から平成27年(2015年)までの5年間はお一人の客員として指導をしていただきました。その後、平成28年(2016年)からは高木先生をお迎えし、仲築間、高木両先生のお二人での客員体制が続いていましたが、残念ながら昨令和3年(2021年)に健康上の理由で客員を辞退されることになりました。先生にはこの間、実に15年もの永きに亘って、二紀会会員をベースとして同展や県美協などでの活躍の傍ら、卓越した絵に対するご見識と温厚篤実なお人柄で、CC大分の客員として、われわれ素人絵描き集団と親しく接していただきました。先生からは作品展の講評や月例写生会などを通じてご指導をしていただけてきましたが、常々、「みんなで自由に楽しく絵を描く」

というチャーチル会本来の精神である基本方針に沿って優しくお教えしていただいたことが偲ばれます。

ご生前のお姿を偲び、ご厚情に感謝し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

● 新入会員紹介

牧 勝見さんが6月から新しく入会されました。推薦者は大野、白岩さんです。

牧 勝見 〒870-0975 大分市古ヶ鶴 1-5-8 アーバングリーン 206 TEL : 090-9580-5252

牧さんは6月の月例会から早速出席されています。

● 会員名簿の配布

会員名簿を改訂しました。本会報を郵送している方には本報に同封してお届けしています。本報をRara 掲示板で送信している方には、個人情報に関わるものですのでRara 掲示板に掲示することは差し控え、例会の際など適当な方法で直接手渡しすることとします。記載内容に間違いや記載漏れなど不具合がありましたら連絡してください。

【編集後記】

次の秋の絵画展は10月24日からの一週間ですが、作品の制作に向けて準備を始める時期かと思えます。このところ例会で野外写生に出かけることが少なくなっていますので、花や野菜や人形など静物写生が続いており風景を描く機会が少なくなっていると思いますが、梅雨明けには適当な時期と場所での野外を計画したいと考えています。描きたい場所があればお申し出ください。

CC大分 会報編集事務局 本田久親